

対日理解促進交流プログラム JENESYS2019

ASEAN 招へい第 7 陣

(対象国：フィリピン/テーマ：若手外交官～日本・フィリピンの
人的交流、オリンピック・パラリンピック、平和外交～)

外務省が推進する「対日理解促進交流プログラム JENESYS2019」の一環として、10月23日から31日まで、フィリピン若手外交官 21 名が訪日します。

本招へいでは、「日本とフィリピンの人的交流、オリンピック・パラリンピック、平和外交」をテーマに、東京都での大学生との交流や、2020年オリンピック・パラリンピックのホストタウンである長崎県諫早市でのホームステイを通じて日本の生活風景や文化に触れます。また、長崎県では総合運動公園、雲仙普賢岳噴火被災地、原爆資料館等への訪問を通じて、日本によるスポーツ振興、オリンピック・パラリンピック開催、被爆国としての発信を通じた平和外交について学びます。更に、在留フィリピン人が勤務する医療施設と船舶産業の企業を訪問し、日本とフィリピンの人的交流について理解を深めます。

今回の交流事業を通じて、日・フィリピン関係の将来を担うフィリピン人外交官の対日理解を促進するとともに、一行が帰国後に日本の魅力等を積極的に発信することが期待されます。

【参考】対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目指している。

<日程案>

10月23日（水）

【来日】

【オリエンテーション】

10月24日（木）

【交流／テーマ関連視察】緑成会病院 ※EPA：フィリピン人の活躍現場を視察

【学生との交流】東京外国語大学 ※講義見学，意見交換会参加

10月25日（金）

【移動】長崎県へ移動

【オリパラ／テーマ関連視察】諫早市 *2020年オリパラ・ホストタウンによるブリーフ

【オリパラ／テーマ関連視察】長崎県立総合運動公園陸上競技場

【交流／ホームステイ】南島原にて民泊

10月26日(土)

【交流／ホームステイ】体験：各家庭で農業・漁業体験および交流

10月27日(日)

【外交／テーマ関連視察】雲仙岳災害記念館

【外交／テーマ関連視察】砂防未来館(旧大野木庭小学校)

【外交／テーマ関連視察】道の駅みずなし本陣ふかえ(土石流被災家屋見学)

【外交／テーマ関連視察】長崎原爆資料館

【外交／テーマ関連視察】被爆体験講話

10月28日(月)

【移動】東京へ移動

【交流／テーマ関連視察】日本郵船株式会社 ※在留フィリピン人勤務先の視察

10月29日(火)

【表敬】在京フィリピン共和国大使館 ※外交当局によるブリーフ

【表敬】外務省 ※外交当局によるブリーフ

【外交／テーマ関連視察】国会議事堂

10月30日(水)

【オリパラ／テーマ関連視察】オリンピックミュージアム

【交流／テーマ関連視察】日本郵船歴史博物館, 氷川丸

10月31日(木)

【報告会】

【離日】